

2006 年度

<p>・科目名</p> <p style="text-align: center;">体育（講義を含む）</p>	<p>・対象学年</p> <p style="text-align: center;">薬学部 1 年</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">志水 正俊</p>
<p>・授業テーマ（バレーボール） 個人スポーツの基礎技術のルール・審判等の習得</p>		
<p>・主題と目標</p> <p>バレーボールというチームスポーツを経験することによって、生涯にわたりスポーツを楽しむそして継続していく態度と能力を身に付ける。週一回の授業であるので技術の向上よりも、ボールを通じて楽しむ事を学んでほしい。バレーボールの基本技術（パス・スパイク・サーブなど）とゲームに必要なルールを身に付け、ラリー方式によるリーグ戦を実施する。経験者は各チームのリーダーとなり、初心者への指導も含めながら、全体のコミュニケーションを築いていく補助的な役割を担ってほしい。</p>		
<p>・履修にあたっての注意・助言</p> <p>① 実技をするので装飾品（ピアス・ネックレス・リング等）は必ず外す事。 ② 実技が可能なトレーニングウェアを着用する事。 ③ 体育館シューズを用意する事。</p>	<p>・成績評価の方法</p> <p>① 出席日数・受講態度（70点） ② 実技（30点）</p>	
<p>・参考書</p>	<p>・著者</p>	<p>・出版社</p>
<p>・授業計画</p> <p>① オリエンテーション・軽いストレッチング・授業の展開方法の説明 ② バレーボールの概要・用具の使用法と名称 ③ 基本技術（オーバーハンドパス・アンダーハンドパス・サーブ・サーブレシーブなど） ④ 基本技術（オーバーハンドパス・アンダーハンドパス・サーブ・サーブレシーブなど） ⑤ 基本技術（オーバーハンドパス・アンダーハンドパス・サーブ・サーブレシーブなど） ⑥ 基本技術と応用（レシーブプレーヤーの位置取り・ローテーション・ボールホローなどの動きなど） ⑦ 基本技術と応用（レシーブプレーヤーの位置取り・ローテーション・ボールホローなどの動きなど） ⑧ ルール説明・審判方法の説明 ⑨ ゲーム ⑩ ゲーム ⑪ ゲーム ⑫ ゲーム ⑬ ゲーム ⑭ ゲーム ⑮ ゲーム</p>		